

第36回群馬県女子サッカーリーグ大会要項

1. 主 旨 群馬県の女子サッカーの健全なる普及と発展を目指し、第32回関東女子サッカーリーグ入替戦に出場するチームを決定することを目的とする。
2. 主 催 公益社団法人 群馬県サッカー協会
3. 主 管 公益社団法人 群馬県サッカー協会女子員会
4. 後 援 上毛新聞・モルテン・ヨシモトポール
5. 日 程 2026年5月10日（日）～11月29日（日）まで予定
6. 参加資格
 - ①（公財）日本サッカー協会女子に加盟登録した単独チームであること。
 - ②参加選手は①に登録された女子選手で、他チームに二重登録されていないこと。
 - ③（公財）日本サッカー協会にクラブ申請を承認されているチームが本大会に複数チームでの出場を希望する場合、申し込み時点で各チームのメンバー表を提出すること。それ以後のメンバー変更は認めないものとする。
 - ④中学年齢層以上とし、小学生の出場は認めない。
 - ⑤外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
7. 競技方法
 - ①1部2部のリーグ戦形式で行う。
チーム数により2ブロック制で行うこともある。（※リーグ運営会議で決定）
 - ②試合時間は1部70分、2部60分とする。
ハーフタイムのインターバルは前半終了後10分とする。
8. 競技規則
 - ①本年度（公財）日本サッカー協会制度の「サッカー競技規則」に準ずる。
 - ②（公社）群馬県サッカー協会女子委員会作成の「リーグ運営要項」に準ずる。
 - ③試合開始前に最大限9人まで交代要員の名前を主審に通告しておき、そのうち5人まで主審の許可を得て交代することができる。交代回数はハーフタイムを除き、最大3回までとする。（※2部のみ9人までの自由交代制度を導入する）
 - ④本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
それ以後の処置について、大会の規律委員会で決定する。
 - ⑤本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - ⑥試合前に、出場チームはメンバー表と、顔写真登録済の電子選手証が印刷された用紙を大会本部に提出し、第4審判が確認する。
 - ⑦メンバー提出後に先発メンバーが出場不可能となった場合は、主審の許可を得て交代要員の中から補充することができる。この場合、交代要員の補充または変更は行うことはできない。
 - ⑧負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
9. 脳震盪による交代（1部のみ）
 - ①「通常の」交代の回数の制限とは別に取り扱われ、無制限である。
 - ②「脳振盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは、（脳振盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。
 - ③チームが「脳振盪による交代」を行うこととした場合、脳震盪による交代用の交代用紙を用いて、主審/第4の審判員に知らせる。
10. 表彰式 大会終了後、運営委員会にて日程を決定し行う。
1部優勝チームは「第32回関東女子サッカーリーグ入替トーナメント大会(2部入替戦)」の群馬県代表として出場資格を得る。

